



令和5年1月20日

観光庁

観光地におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に向けて ～「観光DX推進のあり方に関する検討会」の中間取りまとめを公表します～

観光庁では、観光産業の生産性の低さや、観光地における近年の旅行形態や消費者ニーズの変化等への対応の遅れ等、観光産業・観光地が抱える課題を、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進により解決を図っていくために、「観光DX推進のあり方に関する検討会」を設置し、討議を行ってまいりました。

この度、「観光DX推進のあり方に関する検討会」の中間取りまとめを公表いたします。

1. 中間取りまとめの概要

ウェブサイトやSNS等のオンライン上に多くの情報が流通し、人々の趣味・嗜好が多様化している現代では、旅行形態も旧来型の団体旅行・パック旅行からFIT(個人旅行)・SIT(特定の興味や目的に絞った旅行)へと変化してきていますが、旅行者の期待に応えるサービスを提供できている事例は少なく、観光地・観光産業においては、労働集約的な業態から他産業と比較して生産性が低く、デジタル技術やデータを経営に活用し、データに基づいた経営戦略の策定、マーケティング、効果検証等の取組が遅れている状況です。

このような状況を鑑みて、各地域・各事業者の個別最適の流れから、観光地・観光産業全体の最適化への転換を図り、観光地・観光産業におけるDXの推進していくために、本検討会では①旅行者の利便性向上・周遊促進、②観光地経営の高度化、③観光産業の生産性向上、④観光デジタル人材の育成・活用の4つの柱ごとに検討を行ってまいりました。

本中間取りまとめは、これまでの検討を踏まえ、4つの柱ごとに、将来ビジョンを設定し、それぞれ現状や課題を整理し、解決に寄与するデジタルツールや導入時・活用時における阻害要因、課題解決の方向性について取りまとめたものです。

2. 今後の展開

中間取りまとめの内容を踏まえ、今年度内に将来ビジョンの実現に向けたロードマップについて討議を行い、最終取りまとめを公表する予定です。

また、将来ビジョンの実現に向けて、次年度以降は本検討会で示される方向性に従い、支援策等を講じてまいります。

※中間取りまとめについては、以下観光庁HPをご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/iinkai/kanko_dx.html

【問い合わせ先】

観光庁観光地域振興部観光資源課 佐藤、秋本、福井

TEL 03-5253-8111(内線27-831、27-807) 03-5253-8924(直通)

Email hqt-dx@mlit.go.jp

注：メール送信の際は「★」記号を「@」記号に置き換えてください。